

持続可能な未来を拓く FOOMA JAPAN



① 環境負荷低減への取り組み

- 環境に優しい装飾素材の使用を推進します。
- リサイクル可能な資材やカーペットを使用します。
- ペーパーレス化を推進します。
- 移動用バスには、環境配慮型バスを使用します。
- 持続可能性に配慮したメニューを提供します。
- 生ゴミの再資源化に努めます。

② 社会的&経済的に責任ある展示会への取り組み

- FOOMAアワードを開催し、食品機械の技術研究・開発の促進および技術の普及を図ります。
- スタートアップゾーンを開設し、商品・サービス・システム・組織・ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術の導入を促し価値を創出していきます。
- 専門家による技術セミナー・展示コーナーを設け、食品業界の持続可能性を高めしていきます。リサイクル可能な資材やカーペットを使用します。

FOOMA SDGs コンポスト処理展示コーナー



FOOMA JAPANではSDGsの取り組みの一環として、持続的に発展可能な展示会を目指し生ごみの再資源化に取り組んでいます。今回、FOOMA JAPAN 2024で出た生ごみの一部を会場でコンポスト処理し、生成物を土壌改善に役立てます。

※その他生ごみは、各リサイクル処理工場に運び肥料や燃料として利用します。

場所 東1ホールトラックヤード
(FOOMA東京バル内)

協力 ヤンマーホールディングス
株式会社

日時

6/4(火)~6/6(木)
10:00~17:00

6/7(金)
10:00~14:00